



DIAMOND CROSS

国鉄西ノ宮駅

西宮北口聖書集会ニュースレター 2021年6月号



クレド

「聖書はすべて神の靈感を受けて書かれたもので、人を教え、戒め、矯正し、義に基づいて訓練するために有益です。」

- テモテへの手紙二 3章 16節 -

聖書の知恵と原則を実践ビジネスに生かしている大企業は、聖書の言葉をベースに社訓に適用しています。そして、その数は決して少なくはありません。

例えば、世界的企業であるジョンソン・エンド・ジョンソンやザ・リッツカールトン・ホテルは、社訓よりも強い意味を持たせた【クレド】を採用しています。

【クレド】とは、ラテン語で「信条」「志」「約束」を意味する言葉で、4世紀ごろ聖書の教えを簡潔にまとめて作られた、信仰告白文「使徒信条」に使われている用語です。現代においては、それが転じて企業理念、経営理念を示すものとなり「経営信条」という意味になり、社訓より強く意識に刻まれ、行動に違いが生ずるというものです。

実際に、【クレド】が経営上に与える効果は大きいと言われていて、ジョンソン・エンド・ジョンソンは、売り上げを74年間増収増益で平均成長率10%以上という驚異的成長を続けていますが、これも【クレド】による社員の意識の高さと言われています。

同様に、ザ・リッツカールトン・ホテルも、そのサービスの素晴らしさで有名ですが、これも【クレド】徹底のおかげと言われています。

多くの人が、信仰の有無にかかわらず聖書には多くの「知恵」やさまざまな「答え」が記されていることを経験的、本能的に知っています。それゆえ、聖書は会社理念や経営方針を決めるだけでなく、能力開発の書として、実践的なビジネス書として知恵を与えるためにも活用されているのです。

昭和24年、省線は日本国有鉄道（国鉄）と体制を改められました。西宮駅は明治7年5月11日に創設。

右側には貨物専用ホームが見えます。かつては迎春用に50両連結の清酒列車が繰り出し、構内には荷役運搬に活躍した牛馬の水飲み場がありました。

(昭和20年頃の撮影)

◆ 日曜聖書集会にぜひご来会ください。

聖書集会 毎週日曜日 朝 10:15

プログラム：賛美歌、バイブル・レクチャー

聴講無料（但し、自由献金あり）

場所アクタ西宮東館6階

(阪急西宮北口駅、コープの上6Fです)

地図は下記をご覧ください

ホームページ “GOD BLESS YOU”

<http://nishikita-bible-fellowship.jimdo.com/>

詳しいこと、お問合せ先

TEL 0798-64-8150

MAIL nbc4169@gmail.com



👉 講師紹介

主任牧師：菅原義久 1968年生まれ

関西単立バプテスト神学校聖書神学科卒業。

西宮北口聖書集会代表

ロングライフ苦楽園 芦屋別邸（高齢者ホーム）チャプレン

牧師：亀井俊博 1942年生まれ

元西宮市内高校教師 芦屋福音教会名誉牧師

A B C福音の光ラジオ牧師 C G N T Vテレビ牧師

正教師：菅原早樹 関西単立バプテスト神学校聖書クリスチャン音楽科卒業

伝道賛美家、落語家 故・露の五郎兵衛師匠の次女